

令和元年度事業報告

令和3年3月24日 通常議員総会承認

第1 地区及び賦課基準面積

1 地区面積 5,810.23ha

土地改良区名	面積(ha)
関川水系土地改良区	5,195.23
和田土地改良区	373.00
水上土地改良区	242.00
合 計	5,810.23

(3年毎に改定。次回改定は令和4年度。)

2 賦課金・負担金面積

経常賦課面積 5,525.50ha

土地改良区名	用水面積 ①	客水面積②	賦課面積 ①+②
関川水系土地改良区	4,626.70	※284.30 (568.50)	4,911.00
和田土地改良区	372.50	0.00	372.50
水上土地改良区	0.00	242.00	242.00
合 計	4,999.20	526.30	5,525.50

※経常賦課面積は、地区面積の計を対象とするが、関川水系土地改良区は、客水面積を1/2として加算する。

笹ヶ峰ダム維持管理事業負担金基準面積 5,405.50ha

土地改良区名	用水面積 ①	客水面積②	負担基準面 積①+②
関川水系土地改良区	4,633.10	※284.40 (568.80)	4,917.50
和田土地改良区	367.00	0.00	367.00
水上土地改良区	0.00	※121.00 (242.00)	121.00
合 計	5,000.10	405.40	5,405.50

※笹ヶ峰ダム維持管理事業負担金賦課金は、用水面積に客水面積の1/2を加算した面積を基準面積とする。

第2 議員及び役員の状況

1 議員及び役員数

議員21名(現員21名) うち役員数 理事5名(現員5名) 監事3名(現員3名)

(単位:名)

土地改良区名	議員数		うち理事		うち監事		備 考
	定数	現員数	定数	現員数	定数	現員数	
関川水系土地改良区	15	15	3	3	2	2	
和田土地改良区	4	4	1	1	1	1	
水上土地改良区	2	2	1	1			
合 計	21	21	5	5	3	3	

(令和2年3月31日現在)

2 選 挙

なし

第3 職員体制の状況

関川水系土地改良区職員が在籍型兼務出向をして、関川地区土地改良区連合業務を行った。
また、ダム宿(日)直については、合計5名でローテーションを編成して業務に当たった。

業務区分	配置職員数	備 考
一般業務	6	
ダム操作業務	4	操作員2名と臨時職員2名の他に補助員として地元NPO（笹ヶ峰ファン倶楽部）を雇用
ダム宿(日)直業務	5	ダム操作員等

第4 総会、理事会、監事（監査）会の開催状況

1 議員総会

年月日	会議名	事 項
R2. 3. 18	第49回通常議員総会	平成30年度決算、令和2年度予算他(書面議決)

2 理事会等

年月日	会議名	事 項
R1. 11. 26	第1回理事会	国営かんがい排水事業の進捗状況について他
R1. 12. 17	第2回理事会	平成30年度事業報告及び収支決算について他
R2. 2. 26	正副理事長会議	第3回理事会付議案件について他
R2. 3. 4	第3回理事会	第49回通常議員総会附議事項について他

3 監事会・監査

年月日	会議名	事 項
R1. 7. 23	第1回 監事会（監査）	令和元年度監査計画及び平成30年度決算監査について
R1. 12. 17	第2回 監事会（監査）	令和元年度中間監査及び報告について
R2. 3. 4	第3回 監事会	令和元年度一般会計収支補正予算について他

4 要請活動の実績

年月日	要 請 先	内 容
R1/9/5	北陸農政局長	国営かんがい排水事業の促進他 齋藤理事長他12名により要請
R2/1/22	北陸農政局長	ダムの取水機能の早期回復に関する要請 齋藤理事長他6名により要請

【要請活動の状況】



＜R1. 9. 5 平岩次長に要請＞



＜R2. 1. 22 森澤局長に要請＞

第5 経営検討委員会

令和元年度は開催なし

第6 笹ヶ峰ダム・野尻湖の管理運用実績

1 笹ヶ峰ダム・野尻湖の貯放流実績

笹ヶ峰ダム付近では積雪量が平年並で、5月中旬より貯水を開始し、5月27日に満水位(1,220.30m)を記録した。

梅雨期間が比較的長かったことから、笹ヶ峰ダム、野尻湖ともに7月下旬からのかんがい放流開始となったが、8月後半には適度な降雨に恵まれ、かんがい終了まで安定的に用水供給を行うことができた。

【貯放流実績】

施設名	貯水開始日	満水記録		かんがい放流開始日	かんがい放流終了		
		満水日	水位		終了日	残貯水量	残貯水位
笹ヶ峰ダム	R1. 5. 15	R1. 5. 27	1,220.30m	R1. 7. 25	R1. 8. 19	431万m ³	1213.01m
野尻湖	—	R1. 5. 31	2.27m	R1. 7. 20	R1. 8. 20	398万m ³	0.95m

※笹ヶ峰ダムの水位は標高、野尻湖の水位は農業分水利権（水深）のみを記載。

【利水実績】

施設名	かんがい放流量（万ト）	かんがい放流期間
笹ヶ峰ダム	1,156.8	7月25日～8月19日
野尻湖	555.9	7月20日～8月20日

2 笹ヶ峰ダム操作等業務実績

- ・委託者 新潟県
- ・委託期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日（毎年度ごとに契約更新）
- ・委託金額 21,764,000円
- ・業務内容 ゲート操作、観測及び測定、保守点検、記録、冬期管理、警報車の保守、見学者対応

【管理と運用実績】

年月日	業務内容
H31. 4. 1	常駐管理開始
H31. 4. 5	ダム初期放流（緊急放流口）
H31. 4. 26	ダム洪水管理演習（国土交通省高田河川国道事務所主催）
H31. 4. 27	洪水吐ゲート（初期放流）
R1. 5. 15	笹ヶ峰ダム貯水開始
R1. 5. 27	満水位（E L：1,220.30m）記録
R1. 6. 18	ダム放流警報パトロール研修（上越地域振興局、ダム警報パトロール関係者）
R1. 7. 25	かんがい放流開始
R1. 8. 19	かんがい放流終了
R1. 9. 11	洪水吐ゲート全開（かんがい期終了のため）
R1. 11. 19	常駐管理終了（11/20～翌3/31は遠隔監視管理）
R1. 12. 3	ダム冬期定期巡視
R2. 1. 7	ダム冬期定期巡視
R2. 2. 13	ダム冬期定期巡視
R2. 2. 28	ダム冬期臨時巡視
R2. 3. 19	ダム冬期定期巡視
R2. 4. 15	履行確認検査（上越地域振興局）

【施設見学会等】

年月日	現地学習会、研修等
R1. 5. 28	上越市立宮島小学校5、6年生 ダム現地見学（合計20名）
R1. 6. 20	JICA研修 ダム施設現地見学（合計9名）
R1. 7. 3	上越市立豊原小学校4年生 ダム現地見学（合計18名）
R1. 7. 21	妙高市北条子供会 ダム現地見学（合計20名）
R1. 8. 4	富岡資源保全会 ダム現地見学（合計25名）
R1. 8. 8	上越市立雄志中学校2年生 就業体験学習（合計2名）

【笹ヶ峰ダム警戒体制時の対応】

回数	発令日時			解除日時		警戒体制 種 別	原 因	累計雨量 (mm)	体制 (人数)
	日付	時刻		日付	時刻				
1	6/8	8:36	～	6/8	13:11	予備警戒	大雨注意報	3	2
2	6/10	16:08	～	6/10	21:45	予備警戒	大雨注意報	9	2
3	6/12	6:55	～	6/12	16:16	予備警戒	大雨注意報	0	2
4	6/16	23:35	～	6/17	5:49	予備警戒	大雨注意報	3	2
5	6/22	14:10	～	6/22	17:49	予備警戒	大雨注意報	0	2
6	6/27	23:33	～	6/28	21:43	予備警戒	大雨注意報	15	2
7	6/29	12:12	～	6/30	22:29	予備警戒	大雨注意報	71	2
8	7/4	2:59	～	7/4	20:45	予備警戒	大雨注意報	46	2
9	7/25	23:19	～	7/26	1:45	予備警戒	大雨注意報	62	2
10	7/28	0:18	～	7/28	12:47	予備警戒	大雨注意報	33	2
11	8/4	19:04	～	8/4	21:04	予備警戒	大雨注意報	0	2
12	8/6	18:43	～	8/6	20:32	予備警戒	大雨注意報	0	2
13	8/7	12:36	～	8/7	19:20	予備警戒	大雨注意報	24	2
14	8/19	15:28	～	8/20	12:06	予備警戒	大雨注意報	76	4
	8/20	12:06	～	8/20	15:32	洪水警戒	大雨警報		2
15	8/21	10:35	～	8/23	18:11	予備警戒	大雨注意報	51	4
		19:50	～			洪水警戒	大雨警報		2
		21:58	～			予備警戒	大雨注意報		2
	8/22	5:20	～			洪水警戒	大雨警報		2
		7:39	～			予備警戒	大雨注意報		2
	8/23	7:39	～			予備警戒	大雨注意報		4
16	8/24	15:40	～	8/24	21:47	予備警戒	大雨注意報	0	2
17	8/25	16:03	～	8/26	16:30	予備警戒	大雨注意報	0	2
	8/25	18:25	～			洪水警戒	大雨警報		2
	8/26	7:06	～			予備警戒	大雨注意報		2
18	8/28	2:15	～	8/31	7:38	予備警戒	大雨注意報	104	2
	8/30	16:19	～			洪水警戒	大雨警報		4
	8/30	20:13	～			予備警戒	大雨注意報		2
19	9/4	5:39	～	9/4	23:46	予備警戒	大雨注意報	11	2
20	9/11	18:26	～	9/12	8:05	予備警戒	大雨注意報	9	2
21	9/29	19:57	～	9/30	0:21	予備警戒	大雨注意報	2	2
22	10/6	4:52	～	10/6	16:06	予備警戒	大雨注意報	2	2
23	10/12	4:30	～	10/15	20:28	予備警戒	大雨注意報	142	7
		14:52	～			洪水警戒	大雨警報		
		18:00	～			洪水時	大雨警報		
	10/13	9:31	～			洪水警戒	大雨警報		
		17:22	～			洪水警戒	大雨警報		
	10/14	6:13	～			洪水警戒	大雨警報		
		21:50	～			予備警戒	大雨注意報		
24	10/22	6:41	～	10/22	16:07	予備警戒	大雨注意報	40	2
25	10/25	15:35	～	10/27	13:46	予備警戒	大雨注意報	44	2

※1 42回にわたり、警戒体制を執った。

※2 体制人数は、NPO補助員を含む。

第7 平野部の配水調整と取水管理

配水調整においては、所属土地改良区と綿密に連携を取り行った。

また、現在、実施中である国営関川用水土地改良事業において、取水実態の把握、河川管理者（国交省）との協議などの水利権更新手続きを行っている。

【許可取水量の運用管理】

河川からの取水量管理では、平成22年度の河川許可工作物立入検査で河川管理者(国土交通省高田河川国道事務所)から許可権量を超える取水管理の疑いを指摘されたため、改善策として国川用水農業水利事業所の指導の下、暫定取水（※）を取得し、平成23年度から実際にかんがいに必要なとなる用水量の検証を行っていたが、ようやく令和元年10月に河川管理者の同意を得ることができ、令和2年度から本取水として正式に認められる。

第8 国営関川用水土地改良事業の推進状況

国営土地改良事業関川用水地区推進協議会と連携を図り、円滑な事業進捗を目的とし活動を行った。

【活動経過】

年月日	活 動 事 項
H31. 4. 10	平成31年度 第1回連絡部会（議題：総会への附議事項）
H31. 4. 26	第8回国営土地改良事業関川用水地区推進協議会総会 主な議題 ・平成30年度活動報告及び収支決算 ・平成31年度活動計画及び収支予算
R1. 5. 16	事業促進要望及び意見交換会（北陸農政局） 要望先(面会者)：北陸農政局 奥田局長、平岩次長、葭井農村振興部長 藤山設計課長、水谷水利整備課長、藤井農地整備課長 要請者：齋藤理事長他11名 要請事項：①国営かんがい排水事業「関川用水地区」に事業促進 ②直轄地すべり対策事業「笹ヶ峰二期地区」の早期事業着手 ③上越地域の農業農村整備事業の推進(大区画ほ場整備事業予算確保)
R1. 5. 21	事業促進要望（農林水産省、財務省、国会議員会館） 要請先(面会者)：農林水産省 高鳥農林水産副大臣 〃 室本農村振興局長 財務省主計局 伊万里主査 要請者：村山上越市長、齋藤理事長他7名 要請事項：①国営かんがい排水事業「関川用水地区」に事業促進 ②直轄地すべり対策事業「笹ヶ峰二期地区」の早期事業着手 ③上越地域の農業農村整備事業の推進(大区画ほ場整備事業予算確保)



奥田北陸農政局長室にて(5/16)



高鳥農林水産副大臣室にて(5/21)

第9 全国大規模農業水利事業協議会での推進状況

現在、国営かんがい排水事業を実施している関係土地改良団体で組織する全国大規模農業水利事業協議会と連携を図り、円滑な事業進捗を目的とし活動を行った。

【活動経過】

年月日	活 動 事 項
R1. 5. 21	全国大規模農業水利事業協議会 第23回総会（千代田区平河町） 齋藤理事長出席
R1. 7. 26	事業促進のための新潟県選出国議員あて要請活動の実施(第1回) 齋藤理事長、事務局1名により要請
R1. 11. 14	事業促進のための新潟県選出国議員あて要請活動の実施(第2回) 齋藤理事長、事務局1名により要請

第10 国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）業務実績

【会議・イベント】

年月日	会議名	事項
R1. 6. 26	関川地区管理体制整備推進協議会幹事会	総会提案事項について
R1. 7. 16	関川地区管理体制整備推進協議会総会	平成30年度事業実績報告 令和元年度事業計画他
R1. 11. 21	関川地区管理体制整備推進協議会幹事会	小水力発電所の稼働と本事業の取組について
R1. 10. 25	環境保全活動(イワナの放流事業)	妙高戸隠連山国立公園内に位置する笹ヶ峰ダムにおいて、現在、国営かんがい排水事業によりダム改修工事が行われている状況下において、周辺の豊かな自然環境がいつまでの維持されるよう、関川水系漁業協同組合、針小学校と連携し環境保全活動を実施した。

【事業実績】

区分	事業、受託名	補助額(円) (又は受託額)	内 訳
補助事業	国営造成施設管理体制整備促進事業 (強化支援費)	798,000	農業外効果の増進とその維持管理に要する経費相当分の補助金 補助額実績内訳は下記のとおり 関川水系土地改良区 14,424,000円 和田土地改良区 1,502,000円 水上土地改良区 440,000円 関川地区土地改良区連合 798,000円
受託事業	国営造成施設管理体制整備促進事業 (推進活動業務)	401,000	関川地区管理体制整備推進協議会を運営し、用水路などが持つ多面的機能の啓発活動と非農家が参画する管理体制の構築を目指し、推進活動を行った。 【啓発活動】 施設見学会 【管理体制の構築】 施設管理協定締結9集落において管理活動の実施。 内、3集落では景観植物(コスモス)を播種し、環境美化を行った。
合 計		1,199,000	

環境保全活動(イワナの放流事業)の様子



針小学校4年生児童による放流



漁協吉村組合長さんによるイワナの学習会

第11 受託業務実績

受託業務名	受託額（円）	業務内容
笹ヶ峰ダム委託業務	21,764,000	ダム管理者新潟県からダム管理業務を受託。委託契約に基づき、下記のとおり貯放流操作や機器の保守点検を行い、渇水期のかんがい用水の確保を図ると共に、洪水警戒等安全対策を行った。 【業務の内容】 (1) 操作業務 (2) 観測及び測定業務 (3) 保守点検業務 (4) 記録業務 (5) 冬期管理業務 (6) 警報車の保守業務 (7) 見学者対応業務

第12 新たなダム管理の課題解決に向けた活動

【課題】

- 堆砂が進行する中、笹ヶ峰発電所が円滑に稼働するには、ダム管理(制限)水位の再検討が必須の課題。
- 現在実施中の国営かんがい排水事業により、ダム管理施設が改修中であるが、初期トラブルが頻発している。



【対応】

- 国営事業で改修された新しい施設の情報を関係機関が共有し、連携を図る情報連絡会を設置。
- 北陸農政局関川用水農業水利事業所、上越地域振興局農林振興部、(株)東北電力及び笹ヶ峰発電所による構成で関川連合が事務局を担当。
(6/25, 8/7, 9/17, 10/9, 11/27, 1/17, 2/19 計7回開催。)



【成果】

- ダム管理(制限)水を引き上げることで河川管理者と協議を進めることが決定。(農政局と東北電力)
- 初期トラブル等については、国営事業所が迅速に対応。
- 関係者によって、新たな施設の情報共有ができつつあり、引き続き情報連絡会の継続で一致。



情報連絡会の様子(9/17)